

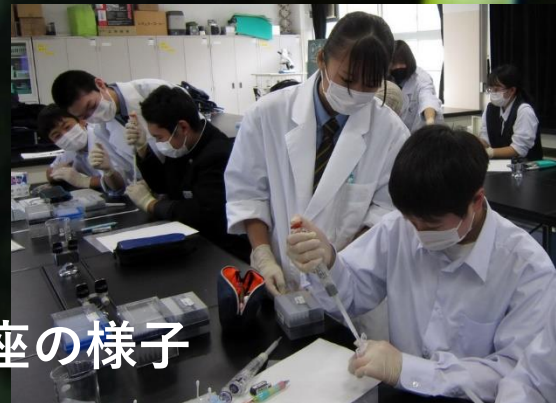


福島県立葵高等学校

科学部 メダカ班

福島県会津若松市西栄町4丁目61

会津メダカから見る遺伝的攪乱の研究 ～環境DNA解析による分布状況の確認～



中学生遺伝子診断実験講座の様子

Action

本校科学部では、昨年度まで福島県会津地域を対象としたキタノメダカ分布状況の研究を行いました。それは、絶滅危惧Ⅱ類に分類されるメダカの分布状況調査を通して、我々人間の社会活動が自然に及ぼす影響を確認することが目的です。しかし、これまでの手法は再現性と客観性が担保できない問題がありました。そこで、今年度は「環境DNA解析法」を用いて、これまでの研究結果の検証を行いました。

また、活動の一環として地域の小・中学生を対象に学習会を開催して、メダカの特徴や現在置かれている状況等の理解を深めました。また観察会では生息する池で実際に採取を行い、各々の学校で飼育観察しています。加えて小学生はDNAの抽出実験講座、中学生は遺伝子診断実験講座を開催して、DNAや遺伝子、そしてこの活動に関する理解を深めてもらいました。

これらの活動を通して遺伝子資源保全の重要性について知ってもらい、これからもより多くの小・中学校と連携してこの研究活動を地域に広めていきたいと考えています。